


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社OFFICEメセナ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		経営理念を明文化し社内掲示、毎日の朝礼で唱和している。毎月の目標に従業員自ら設定し、社内一丸となってその達成のための協力の姿勢ができています。									8	9							17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令順守の規定とマニュアルを職場に掲示し、その重要性に従業員に向けて発信している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、その重要性に従業員に発信している。仕入先や外注先に対して不当な値引き圧力がないかチェックしている。																10		16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当者及び責任者(職長)を任命し、自らの事業活動が社会・環境に及ぼす影響の可能性について把握している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許・商標・著作権に関する社内規定がある。										8.2	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の管理に関しては、窓口を一本化しセキュリティを確保しファイル管理を行うなど、適切に管理している。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		取引先等との、商品及び製品についてのより詳細な内容の共有化により、時間の短縮と適切な商品の提供に繋がっている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		環境や生態系への悪影響の防止のために、プリンター本体の約30%に再生プラスチック使用、また水性ラテックスインクを使用したプリンターを導入して有害化学物質を排出しない印刷物・商品づくりに取り組んでいる。					5					8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●														9		11		13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者を選定し、バトンタッチの準備を進めている。										8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		あらゆる雇用条件・職場環境において相談窓口の設置、規定を設けて差別しない体制運営を徹底している。					4.3	5.1			8.5		10.2						16.1		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職場に事故防止のための掲示物を表示し、常にその順守を徹底している。						3			8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員(社員・パート)の公正な待遇を行っている。						5.5			8.5		10.2								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方を見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業時間の管理徹底や残業時間の短縮等業務効率向上により、働き方改革への取り組み、有給休暇の利用により家庭・学校行事への積極的な参加への環境を整えている。							3		5.5		8.5		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		外部研修の受講や資格取得に関わる経費の全額会社負担など、従業員の積極的な参加を推奨している。						4	5.5		8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		毎日の朝礼時、会社の理念と共にあらゆる事故と自らの健康管理への注意喚起を行い、毎年の従業員の健康診断を会社経費負担で実施している。									3		8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		昇進・昇給時に性別などの違いによる差別的待遇はない。現在、障害者1名雇用中。(勤続2年)						4.4	5.1			8.5		10.2					16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		社外とのWEB会議を導入している。									3		8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1			11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●												3	4			8	9			12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社OFFICEメセナ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。有害化学物質を出さないプリンターを導入している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		毎月の電力使用を把握しており、社内で電力の削減に努めている。不要な電気はこまめに消し、打ち合わせのための車移動は予定をたて、午前・午後各1回程度にまとめ、効率的な移動を推奨している。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】2022年3月までに簡易計算シート等を用いて自社のCO2排出量を算出し、抑制に取り組む。車移動時は納品・打ち合わせの状況を確認し、無駄のない車移動を心掛け、またメール等で済む打ち合わせについては、メールへの移行を進める。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		廃プラやレジ袋の使用削減、燃やしてもCO2を排出しないごみ袋の使用を進めている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		コピー用紙は再生用紙の利用と裏紙の再利用を推進している。社内における分別仕分けと再資源化を進めている。商品製作時に発生する端材等を利用して新たな商品開発を行っている。									9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		使用しない元栓は締めて、節水に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		グリーン購入を推奨・再生用紙利用を推進している。									9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		弁当・外食時の完食を推定している。3010運動により、宴会時の食べ残しをなくす活動を推進しており、終了30分前には完食タイムを設け完食を促している。贈答の食品は賞味期限を把握し、従業員・知り合い等に分けている。	1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		オフィスの植栽等の維持管理に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを供給している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		木銘板の材料に、熊本県産材を利用・推進している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		本体部分の30%に再生プラスチックを利用しているプリンターを導入している。さらに、使用するインクも業界唯一のエコマーク認定を受けた環境性能に優れた無臭の水性インクで、環境に負荷のない商品づくりを積極的に推進している。												12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		2050年CO2排出実質ゼロを目指し、CO2の削減に係る計画を立てている。商品製作時に発生するCO2を削減するためにプリントの素材にもこだわり、より環境負荷のない看板づくりを推進している。また2050年工場の使用電力を自社の太陽光発電で賄えるよう目指して取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		製品設置及び使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。製品安全確保を踏まえた取扱説明書を作成している。			3.9								9				12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		製品においてユニバーサルデザインを考慮し、ピクトサイン等を作成している。											9.1	10	11.7							17
	39	【地域資源】 ・産地消費を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	製作する木銘板の原材料として県産原木材料を積極的に使用している。		2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	自社の床は全て木材を使用している。自社関連会社の工房も木構造で大きな梁等県産木を使用、木造建築のアピールにも努めている。							7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4					8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域事業者として自治会活動に参画している。ロータリークラブでの寄付・ボランティア等にも参加。また、安心なまちなみプロジェクトに参加。感染防止等の活動をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		緊急災害時での行動計画を作成、連絡網の確認と共に整備をしている。				4								11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	新型コロナウイルス感染防止商品を製造・販売している。(アクリルパーテーション等) 台風等暴風時における窓ガラスの飛散防止対策として各種フィルム等の販売・施工を行っている。(ガラスフィルム施工一級技能士在籍)										9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	地元高校からの職場体験・インターンシップの受け入れをしている。				4					8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	地元の学生や働き手を積極的に採用している。					4.4				8.5	8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3	4.4	4.5			8.6		10.2		12	13	14	15			17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。